

代表プロフィール

- 【名 前】 赤松よしひろ(良寛)
【年 齢】 60歳 (昭和33年9月20日生)
【現住所】 和歌山市中之島
【家 族】 妻、子供二人(長男、長女) 孫一人
【経 歴】 1958年9月20日 和歌山市吉田にて出生
1965年3月 和歌山市立大新幼稚園卒園
1971年3月 和歌山市立大新小学校卒業
1974年3月 和歌山市立城東中学卒業
1977年3月 和歌山県立桐蔭高校卒業
1981年3月 和歌山大学経済学部卒業
1981年4月 花王石鹼(株)(現・花王(株))入社
【社 歴】 化学品事業部(大阪支社)、花王高等専修学校教員
(和歌山工場内)、東京本社チェーンストア部を経て
1993年
インドネシア全土の営業拠点開設プロジェクト
リーダー
(1995年度花王株式会社 社長表彰 受賞)
1996年
花王マレーシア～花王ベトナム 現地社長
2007年
花王グループカスタマーマーケティング(株)
執行役員 近畿支社長
取締役 首都圏支社長
常務取締役 管理部門、経営企画部門管掌
2018年10月 退任 (故郷・和歌山市へ)



桐蔭高校時代(17歳)



花王・新入社員時代(22歳)



インドネシア販売拠点
開拓時代(スマトラ島にて)(36歳)



海外駐在時代
(マレーシアにて家族と)(39歳)



インドネシア ジャカルタの市場にて(59歳)

設立趣旨

元気・和歌山市を目指し奮闘する現市政を支持し、
これまで民間企業で培った経験や知識を活かして、
その実現を推進することを目的として、設立いたします。



元気・和歌山市の実現を 推進する会

代表 赤松よしひろ

事務所住所 : 〒640-8392 和歌山市中之島1260

電話&FAX : 073-422-4016

メール : mina@genkiwakayama.jp

ホームページ : <http://www.genkiwakayama.jp>

【元気・和歌山市の実現を推進する会】

討議資料

赤松よしひろ

元気・和歌山市の実現を推進する会 代表

「民間企業の知恵を
ふるさとに！」



【元気・和歌山市の実現を推進する会】

電話&FAX : 073-422-4016

メール : mina@genkiwakayama.jp

ホームページ : <http://www.genkiwakayama.jp>

元気・和歌山市実現に向けて 活・和歌山

自然を活かし文化を活かす
産業を活かし、そして人を活かす

1 和歌山ブランドの価値向上

- ▶和歌山の持つ資産(自然、文化、産業等)を最大限に活かし、その売り込み強化により市の収入拡大(国内、外の観光客・買い物客拡大とインフラ作り)
 - ・業界連携の推進(観光産業&流通業等、観光産業&農水産業)
 - ・観光案内などの多言語表示
 - ・通訳ボランティアの積極登用

2 地元産業の育成支援のための行政サービス充実

- ▶企業間連携の促進
- ▶従業員教育(外国人従業員含む)の連携

3 子育て支援の充実

- ▶子育てママの働きやすい環境作り、子育て支援拡大

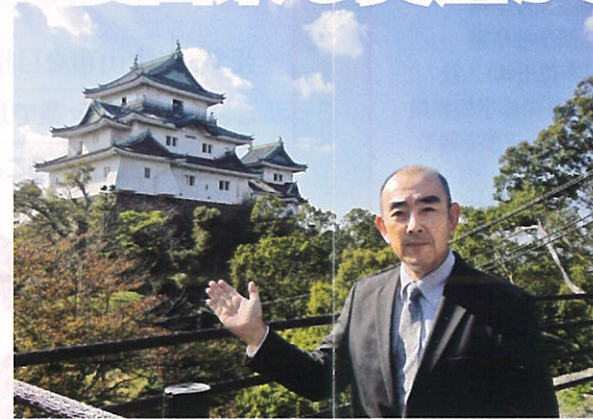
4 障害者・高齢者へのサービス充実

- ▶巡回バスの充実等

5 スピード感のある行政を目指す

- ▶県と市がさらに協力して無駄の無いスピード感あふれる行政による働き方改革の推進

和歌山市には 自慢出来る資産がたくさんある



「会の立ち上げに際して」

東京勤務だった時に周囲の人たちに「和歌山に来たことがある?」と質問すると「ある」と答える人はそこそこいました。しかし「和歌山のどこに行ったの?」と尋ねるとその大半が「白浜、勝浦」などの南紀を挙げていました。すなわち私たちの故郷・和歌山市は素通りされていたのです。

和歌山市には自然、歴史、文化、産業等誇れるものがたくさんあります。大阪で12年、東京で9年、そして東南アジア(マレーシア、ベトナム等)に14年間駐在し故郷を長く外から見て来た私にはそれが誰よりも分かります。これまで赴任先から帰省する度に少しずつ明かりが減っていく故郷を見ながら心から寂しくまた残念に思ったものです。

我々自身が見落としている故郷の魅力を内外に訴え、和歌山ブランドを浸透させ、一人でも多くの人に来てもらうと同時に我々市民自らが誇れる元気な街にしなければ!

そのために私自身が民間企業で得た多くの経験や知識を「故郷の活性化に役立てられないものか?」と考えた結果、この度のこの会の設立に至った次第です。

人の眼は今日の豊かさに対してより、明るい明日に対して輝くものと私は信じています。私たち市民自らが明るい未来を感じられるそのような元気な県都・和歌山市の実現を一緒に目指そうではありませんか!!!